

掴め君の未来を！

令和4年10月号

慶進中学校・高等学校
進学指導部
令和4年10月1日発行

共通テストまで残り約100日となりました。3年生は第一志望の大学合格にむけ、追い込みの学習に励んでいることだと思います。今月は、学校で行われる最後の模試である「ベネッセ駿台共通テスト模試」や、大学別のプレ模試など、模試を受ける回数が増えていきます。一つひとつの模試に対して、本番だという気持ちで臨み、受験後は必ず復習しましょう。また、この時期は現役生の学力が最も伸びる時です。最後まで、自分のさらなる学力伸長を信じてがんばりましょう。

1・2年生は、11月模試受験まであと1か月となりました。これまでの学習の成果を確実に発揮するために、今から模試対策を始めましょう。模試前に復習すべきことはたくさんあります。明確な得点目標を定め、1週間単位でやるべきことを定めた「学習計画表」を作成することをおすすめします。

●大学入試トピックス

(旺文社教育情報センターHPの記事を基に作成)

① 国公立大学2023年度入試(現3年生が受験する入試)の変更点

国公立大の23年入試について、主な変更点の一部を紹介する(以下、新增設大学・学部等については全て予定)。なお、推薦型・総合型と一般選抜の変更、大学の新增設・改組については、『掴め君の未来を！(夏休み号)』に掲載したものを除いた。

- 新增設と改組**…金沢大で融合学域に「スマート創成科学類」を増設し、観光デザイン学類も定員増(15人→20人)を予定。静岡大で地域創造学環を母体に「グローバル共創科学部」を開設予定。島根大では「材料エネルギー学部」を開設予定。また、広島大-情報科学では「80人→150人」、徳島大-理工[昼]でも「550人→580人(医光/医工融合プログラムを新設予定)」に定員増の予定。一方、大分大-理工は2→1学科に統合し、定員減(385人→355人)の予定だ。(新設学部等の名称は仮称)。
- 推薦型・総合型**…山形大-工[フレックス]で共テ免除推薦型を新規実施(共テ免除総合型2期を廃止)/横浜市立大-医(看護)で共テを課す推薦型(特別公募制)を新規実施/福井県立大-生物資源(生物資源)で総合型を新規実施する。
- 一般選抜の日程変更等**…22年4月に公立化した周南公立大では、23年から前期・中期で一般選抜を実施する。募集人員は「経済=前期50人・中期47人、福祉情報=前期8人・中期10人」。また、横浜市立大-理で後期を新規実施する。

② 国公立大学2025年度入試(現1年生が受験する入試)の共通テスト「情報」採用について

国立大の場合は1月に発表された国大協方針で、共テ「情報」は一般選抜で必須とすることが示された。この方針にのっとり、現在予告を発表している30ほどの国立大は、ほぼすべてが「情報」を必須としている。他方、公立大は現状20大学程度が予告を発表しているが、大阪公立大、札幌医科大、三重県立看護大がほぼ全学的に「情報」を必須とする一方、それ以外の公立大は選択あるいは課さない大学が目立つ。ただし新課程2年目の2026年入試では必須に変える公立大もあると思われるので注意が必要だ。

●学校推薦型入試の出願手順

学校推薦型入試の出願がもうすぐ始まります。学校推薦型入試は、一般選抜入試の出願方法と大きく異なりますので、注意しましょう。以下で、学校推薦型入試の出願方法について確認してください。

- 1, 各大学の受験要項は、各自で取り寄せます(総合型選抜・一般選抜も同様)。ただし、指定校推薦・姉妹校推薦の出願書類は学校で取り寄せます。
- 2, 担任に①入試連絡票 ②推薦願書 ③募集要項(出願に関するページ)のコピーを提出します。
- 3, その後、学校で調査書や推薦書を作成します。作成には時間がかかりますので、遅くとも出願したい日の2週間前には、上の①～③の書類を提出しましょう。(2週間はぎりぎりの期限です。なるべく早く提出してください。)
- 4, 入学願書などを含めた出願書類一式がそろったら、担任の点検指導を受けて出願となります(ネット出願はこの限りではありません)。出願は各自で行います。

●夢ナビライブに参加しよう

夢ナビ(ゆめナビ)とは、大学教員が生講義の形式で、自らが研究する学問のトピックを伝えることにより、高校生が自身の関心に関連する学問を知ることができるものです。今年の「夢ナビライブ in autumn」は10月15日(土)・16日(日)にオンラインで実施され、事前に予約することで、大学の教授から直接話を聞くことができます。また、オンラインでの参加は難しい場合は、大学教員による30分の「学問の講義ライブ」を、期間中いつでも無料で視聴できます。1つ1つの講義が大学の専門的な学問の内容ですので、1冊の本を読んで知識を得るよりも簡単に、数多くの専門的な学問探究を深めることができます。自らの志望学問を決める上でも、また、志望学問が決まっている人にとっては、小論文や面接試験の対策として必要な知識を得る上でも、非常に有用な機会です。ぜひ視聴して見てください。なお、「学問の講義ライブ」は、事前予約は不要で、9/30～10/25の期間、24時間視聴可能です。



●先輩の合格体験記 昨年度、学校推薦型選抜で合格した先輩の体験記の一部抜粋を掲載しています

山口大学医学部医学科 (中高一貫コース卒業)	山口大学教育学部 (アドバンスコース卒業)	山口東京理科大学工学部 (グローバルコース卒業)
【先輩へのメッセージ】 推薦入試は志望理由書の作成等、一般試験にはない準備が必要です。これらに時間を要すると覚悟し、しっかりと計画を立てましょう。でないと、共通テストに向けた勉強等、他にすべきこととの両立が困難になります。小論文・面接では、「将来のビジョンは明確か」「高い志や医療に関する時事知識があるか」「自分の意見を持っているか」等が大切です。できるだけ早く自分の進路を決め、よく進路研究をしてください。また、展望や目標が明確になることで、苦しい受験対策へのモチベーションにもなります。そのモチベーションで走りに抜いてください。応援しています。	【先輩へのメッセージ】 自分が行きたい大学にこだわってください。日々の生活と人との繋がりを大切にしてください。高校在学中にできることは全力で行ってください。自分の夢に向かって頑張れ!! 【学校生活でがんばったこと】 英語スピーチ部に所属し、大会に積極的に参加することで英語力と人前で話す力を伸ばしました。また1年次から生徒会に所属し、勉強とのバランスを取りながら、リーダー的役割を多く務めました。校外活動では、山口県主催のプログラムに参加したり、学習支援のボランティア活動に参加したりしました。	【受験勉強の仕方について】 良かったことは、数学を得意にするために必ず予習をしていたことです。その結果、定期テストで簡単に満点をとれるようになりました。(予習の際、理解できない場合は数学の先生にプリントをもらっていました。)ただし、英単語や英文法の学習が遅れたことには後悔しています。時間を戻せるなら、1年次から本格的に取り組みたかったです。

●文理選択に向けて(1年生)

(ベネッセマナビビジョンブック「高校生活スタート号」を基に作成)

文理選択は高校3年間の進路選択の第一歩であり、大学受験や職業選択に直接つながる重要な選択です。慶進高校では、11月に文理選択の予備調査があり、来年2月に正式に決定します。この選択によって、高校2年生からの履修科目が変わり、大学受験の際に文系型・理系型のどちらで受験するかに影響していきます。将来のことをしっかり考え、準備したうえで文理選択に臨みましょう。

(※近年、国の大学教育の方針もあり、文系・理系の両方を横断的に学べるという「文理融合」型の大学・学部が増加しています。)

【文理選択のポイント①】 大学で学びたいことから考える

高校で文理、どちらかを選ぶかによって大学で学べる学問が決まってきます。そのため自分が大学で何を学びたいか、今からイメージしておく必要があります。また、就きたい職業が決まっている人は、そこから文理選択を考えてみよう。

【文理選択のポイント②】 好き、得意な科目から考える

文系、理系のどちらかに悩んでいる人は、好きな科目を軸に考えるのも一つの方法です。ただし、安易に「苦手科目から逃げる」ような選択はやめた方がいいです。高校の学習内容は、大学や社会でも重要になるものばかりです。文理選択後も幅広く学習は必要です。

- 注意事項**
- ・うわさや不確かな情報をもとに決めない！ 正しい情報を心がけ、先生にも相談するなどし、納得のいく文理選択をしよう。
 - ・志望大学や志望学部の受験科目を調べる！ 受験科目が制限されている場合があるので、あらかじめ確認しましょう。

●始めよう11月模試対策(1・2年生)

11月4日(金)・5日(土)に「ベネッセ総合学カテスト・11月」が実施されます。1年生にとつての11月模試は、高校での学習成果が発揮され、7月模試からの大幅な成績上昇がみられる模試です。また2年生にとっては、試験科目に理科と社会が加わり、実際の大学受験科目と同じ科目で行う初めての模試となります。1・2年生の両方にとって、これまでの学習成果を発揮しなければならない極めて重要な模試ですので、1か月後の模試に向けて、今から対策学習を始めましょう。「進研模試デジタルサービス」を活用して、志望校を設定すると、その大学に合格した先輩が同じ模試で取っていた得点(合計点)が表示されます。その得点を「どの教科で何点取るか」に振り分けてみよう。それが自分にとっての目標得点になります!

●コミュニケーションルームがリニューアルしました!

新しくなったコミュニケーションルーム(通称「赤本の部屋」)を、もうご覧になりましたか? 面積が広くなり、閲覧できる資料も増加しました。そして、一番の変化は、コピー機が設置されたことです。これにより、皆さんにとっての利便性は大幅に向上するはず。右に示した「コピー機の使用上の注意点」を守りながら、存分にコピー機を活用して、自らの進路実現に役立ててください。

- ◎コピー料金は、白黒10円、カラー40円です。
- ◎コミュニケーションルーム内の資料は持ち出し禁止です。必要な生徒はコピーしてください。
- ◎ゆずりあいの精神でマナーを守って使いましょう。
- ◎「閲覧のみ。コピー不可」の資料は絶対にコピーしないでください。
- ◎コピーする資料の原本は大切に扱い、必ず、もとの場所に戻しておきましょう。
- ◎コミュニケーションルーム外の資料(ノートや授業プリント)をコピーすることは、かまいません。



10月の進学スケジュール

- 1日(土) 第2回実用英語技能検定一次試験(2~5級)
- 4日(火) 中間試験日割発表
- 9日(金) 第2回実用英語技能検定一次試験(1・準1級)
- 11日(火)~14日(金) 中間試験
- 15日(土) 夢ナビライブ(I)
- 21日(金) 第2回日本漢字能力検定
- 22日(土) 駿台全国模試(IIIS全A希)
- 28日(金)・29日(土) ベネッセ駿台共通テスト模試(III)
- 28日(金) 成績配付